

ものづくり最前線！！

2022年1月号

【今月のごあいさつ】

令和4年2月16日(水)に今年になって初めての開催となる「第25回オンラインセミナー」を行います。今回の無料オンラインセミナーは【製造現場におけるDXのはじめ方】と題しまして、グッドデザイン賞2021を受賞した「NCプログラミング完全自動化AIソフトウェア『ARUMCODE1』」を中心とした「CAD/CAM」に関するテーマで開催させていただきます。「製造現場の生産性を上げたいけど、どうしたらいいかわからない・・・」「CAD/CAMの導入を考えているけど、具体的に何ができるかわからない・・・」「加工プログラムの構築にかなり時間がかかっていて、効率を上げたい・・・」そのようなお悩みを抱えている方必見のセミナーとなっております。今年も日頃お世話になっております地域製造業のみなさまへの地域貢献事業として「名古屋生産技術セミナー」を開催いたします♪



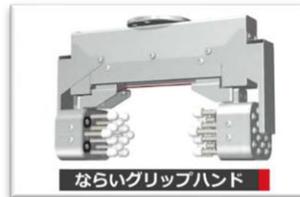
＜校正の基礎知識＞

【ものづくりピックアップ】

オートメーション新聞

THK「ならい型ロボットハンド」複雑形状も吸着、把持 多様なワークも一つでカバー

THKは、ワーク形状にならって吸着・把持して安定した搬送ができる汎用ロボットハンド「TNH」を発売開始した。従来のロボットハンドは、ワークの形状に合わせて多種多様の専用ハンドを取りそろえておくことが必要で、多大な初期費用、交換作業のための労力と時間、収納場所の確保、スペアの準備などが負担となっていた。それに対し同製品は、さまざまなワークの凹凸に合わせて12本のシャフトをならわしてロックするならい機構を採用したロボットハンドで、ワークごとにハンドを都度交換する必要がなく、ならいハンド一つで複雑な形状のワークでも安定して吸着または把持が可能。ピックアップ時の姿勢を維持したまま搬送し着座させることができる。



ならいグリップハンド



ならい吸着ハンド

ならいユニット

【会社案内】 有限会社パール金属

ホームページを更新しました！



<https://www.pearl-kinzoku.com>

事業内容：機械工具・工作機械・工場用設備用品、産業機器などの卸販売
分電盤・配電盤用のオリジナル钣金部品の販売、環境設備商品の卸販売
お問合せ：info@pro-kogu.com
社長ℓトラフ：090-2928-3231
(お客様相談窓口：堀口)



【堀田ウォーカー(番外編)】 食事処 ふじ

今月はまたまた番外編！なんと先月ご紹介した『伊勢屋 本店』さんすぐお隣の『食事処 ふじ』さんです。「まずい、まずい、ころかつ」という看板がいきなり目に飛び込んできますが、このキャッチフレーズに心動かされそうになります。こちらでもまた口コミを見るとかなり高評価で期待大です。看板商品のころかつの他にオムライスも人気があるようで、そちらも気になります。さすが老舗食堂&とんかつ店とうたわれるだけあるということでしょうか。



【住所】

愛知県名古屋市中熱田区花表町13-1

【営業時間】月～金・日 8:00～22:00

【定休日】土曜日

新型コロナウイルス感染拡大等により、営業時間・定休日が記載と異なる場合がございます。ご来店時は事前に店舗にご確認ください。

【今月の売れ筋商品】

新型コロナウイルス対策

身のまわりを清潔にしましょう。

毎日のウイルスや菌の除菌には、NANO TOPが有効です

NANOTOP

◆アルコールとNANO TOPとの除菌減少比較を
食事用のテーブルで行ってみました



◆菌の数が9,297⇒アルコール除菌⇒6,789に減少



◆菌の数が7,767⇒NANOTOP除菌⇒774に減少

アルコールが約3割の減少に対して、NANOTOPは10分の1に減少、汚れも取ってテーブルを傷めず、ウイルスと菌を確実に減少、安心と安全な除菌です

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤、及び一部の洗剤が有効です。

NANOTOP 500ml スプレー	1,400 円 (税別)
NANOTOP 詰替用 2L (2倍濃縮タイプ)	3,800 円 (税別)

在庫あります！お気軽にお問合せください

【今月のビジネスコラム】

日本物流新聞

高齢者の自立を搬送ロボで

川重など4社、都内で実証

損保ジャパン、SOMPO ケア、ティアフォー、川崎重工業の4社は12月3日までの約3週間にわたり、超高齢化社会や人手不足の問題を解決するために、ティアフォーと川崎重工それぞれが開発した自動搬送ロボットを活用した物流効率化の実証実験を東京都内の公道で行った。高齢者でも自立した日常生活を送れるよう包括的に支援する体制を実現するのが狙い。介護領域に自動搬送ロボットを活用するのは全国で初めて。

本実証実験ではティアフォーが開発を主導する自動運転ソフトウェア「Autaware」を各機体に搭載し、同一運行管理システム上で複数種類の自動搬送ロボットを同時制御する。この同一システム上で複数種類の機体を同時に管理するのも国内初という。



【歴史に学ぶ生き様】

相田みつを

1924年5月20日、相田みつを

(本名は相田光男)は栃木県足利市に6兄弟の三男として生まれ、

旧制栃木県立足利中学校在学中に書や短歌、絵に親しむも、喫煙の濡れ衣をきせられ、軍事教練の教官に嫌われたために進学を断念。

卒業後は歌人・山下陸奥に師事した。18歳のときに歌会で生涯の師となる曹洞宗高福寺の武井哲応と出会い、在しながら禅を学ぶ。翌年に書家を志して岩沢溪石に師事、本格的に書の修行を積んだ。相田は書の最高峰のひとつとされる毎日書道展に連続入選するなど、技巧派の書家として出発した。しかし、専門家でなければ理解しにくい書のあり方に疑問を抱き、独特の書体で、短く平易な自らの言葉を書くスタイルを確立した。30歳のときに最初の個展を足利市で開催。個展はその後も足利市などで毎年開催されるようになった。60歳のときに出版した詩集『にんげんだもの』が契機となり、相田みつをは広く知られるようになる。後に『にんげんだもの』はミリオンセラーとなる。



【社員の声】

堀口 武人

ちょっと意外な故事 (エピソード) のご紹介！

「こんちゃん」こと大村崑 (おおむら こん) さんのもとに大塚製薬から【オロナミンC】のコマーシャルに出てほしいと依頼があったのは、崑ちゃんが40を過ぎたころのこと。健康を害し、崑ちゃんが大スランプのときでした。何度か断ったそうですが、大塚製薬の担当者は「是非！」と引き下がりません。熱意に負けて引きうけたそうです。収録スタジオで元気をふりしぼって「元気ハツラツ！オロナミンC」と連呼した崑ちゃん。やがて、そのときの映像や音声テレビやラジオでくり返し放送されるようになりました。「すごく元気がもらえます」と周囲の評判は上々です。

「そうですね、それは良かったですね」とまんざらでもない崑ちゃん。ふと気づいてみると、あれほど体調が悪かった崑ちゃん自身が誰よりも元気になっていました。

私たちも「こうありたい」と思う姿を声に出して連呼すると、本当にそのようになるといいます。言葉には霊 (たましい) があることから言霊 (ことだま) ともいいます。日ごろ使っている自分自身の言葉に強く影響を受けていることを思い出させてくれるエピソードです。